

第3回 蟹江町総合交通戦略 推進協議会

～施策パッケージ（案）及び評価指標（案）～

1. 目指す交通の将来都市像（案）、戦略目標（案）並びに基本方針（案）	- 1 -
2. 施策リストと施策パッケージ（案）の整理	- 2 -
3. 施策パッケージ（案）の具体的内容	- 4 -
4. 評価指標（案）	- 9 -

令和元年8月21日（水）

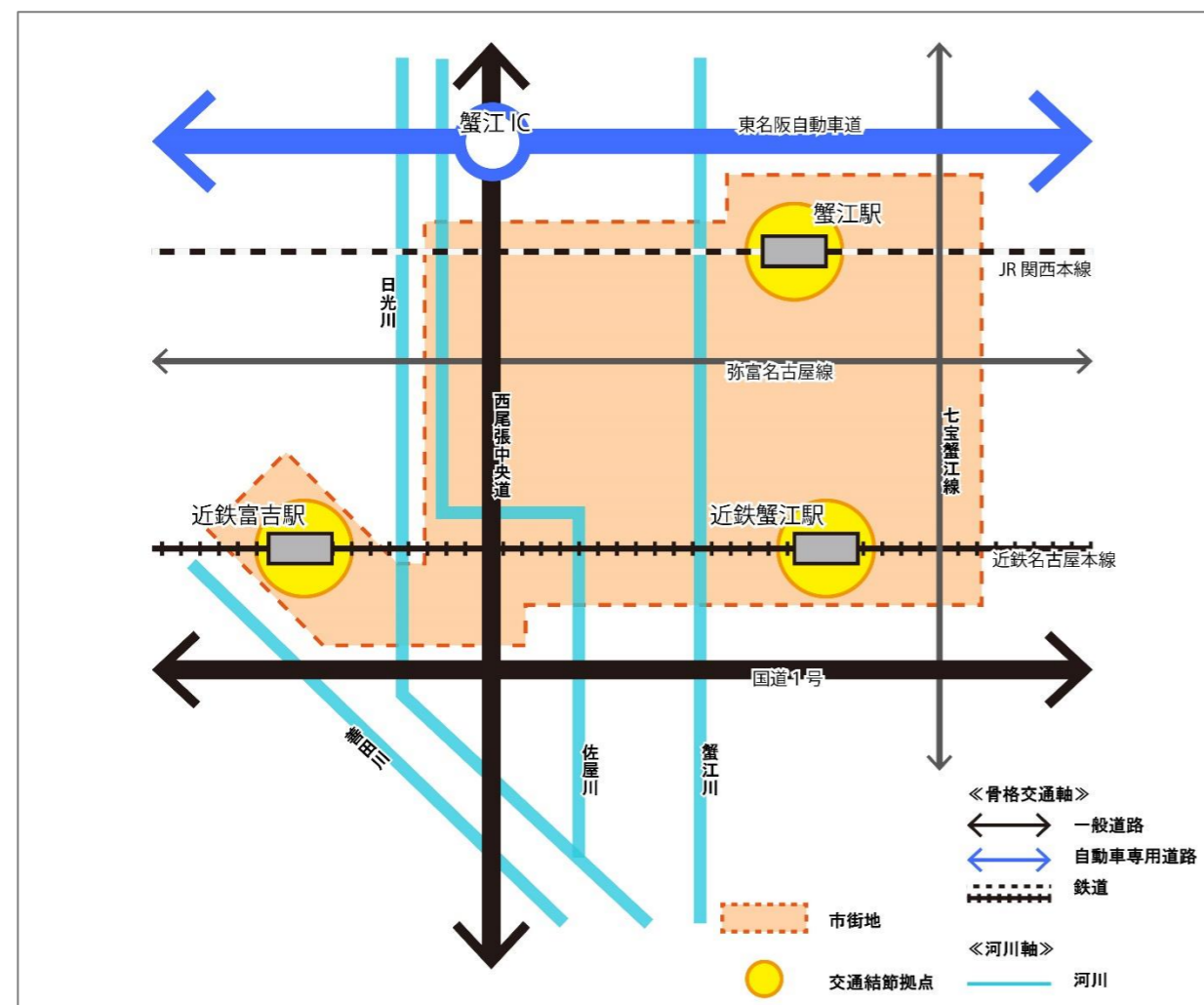
1. 目指す交通の将来都市像（案）、戦略目標（案）並びに基本方針（案）

昨年度の推進協議会において、本町の目指す交通の将来都市像（案）、戦略目標（案）並びに基本方針（案）について下記のように検討しました。

交通の将来都市像（案）

多様な交通手段で人の暮らしを支えるやさしいまち

本町の交通の将来都市像（案）は、鉄道駅周辺の交通結節拠点と生活の拠点となる市街地を公共交通や歩行者・自転車のネットワークでつなぎ、多様な交通手段で人々の暮らしを支えます。これにより、交通渋滞の緩和や交通事故の削減を図るとともに、移動しやすく、暮らしやすい、人々にやさしい交通環境を創出します。



改定作業中の都市計画マスタープランの将来都市像（検討中）を踏まえて再検討

将来都市像（案）：多様な交通手段で人の暮らしを支えるやさしいまち

【都市交通の課題】

【課題①】名古屋都心への利便性を活かした交通結節拠点としての機能向上

- ・駅拠点の特性に応じた交通機能の確保
- ・駅周辺の利便性とアクセス性の向上
- ・鉄道駅と連動した交通機能の充実
- ・周辺市町村の路線バスとお散歩バスの連続性の確保

【課題②】将来を見据え町民の移動を支える公共交通網の展開

- ・利用者ニーズに即した公共交通ネットワークの形成
- ・自家用車中心の交通手段から公共交通を利用した交通手段への転換
- ・公共交通を利用しやすい環境整備
- ・公共交通空白地における移動手段の確保

【課題③】超高齢化社会に備えた多様な交通手段と移動環境の充実

- ・多様な交通手段に対応した道路整備とまちづくり
- ・高齢者の移動を支える支援

【課題④】ボトルネックの負荷軽減による連続性のある道路ネットワークの整備

- ・地理的背景を踏まえた道路ネットワークの整備
- ・ボトルネックとなる交差点や踏切の交通負荷を軽減

【課題⑤】町民を守る道路交通の安全性と防災性の確保

- ・交通弱者が安心して移動できる移動空間の整備
- ・交通事故対策の推進
- ・生活圏内における徒歩、自転車利用の促進
- ・狭隘道路の多い地域における安全性・防災性の強化

【課題⑥】持続可能なまちづくりに向けた意識醸成

- ・交通安全・交通マナーを守る意識醸成
- ・公共交通を利用する機会の提供
- ・町民自らが公共交通を維持していくための意識変化

【戦略目標と基本方針】（案）

【戦略①】鉄道駅周辺を拠点とした名古屋都心への充実した交通体系づくり

- 【基本方針1】駅拠点の活力を創出する交通体系の整備
- 【基本方針2】周辺市町村と連動した広域公共交通ネットワークの形成

【戦略②】公共交通を中心とした環境にやさしい交通手段への転換

- 【基本方針3】公共交通の利用を促進するサービスの充実
- 【基本方針4】人々の移動を支える公共交通軸の確保

【戦略③】多様な交通手段の充実による高齢者にやさしい移動空間と交通施策

- 【基本方針5】多様な交通手段に対応したやさしい公共空間の形成
- 【基本方針6】自家用車に頼らず高齢者の外出を支える移動支援

【戦略④】円滑な移動による暮らしやすい交通環境づくり

- 【基本方針7】交通ボトルネックの解消と交通分散による円滑化
- 【基本方針8】道路ネットワークの充実

【戦略⑤】安心・安全な暮らしができる生活環境の創出

- 【基本方針9】生活道路の安心・安全な交通環境づくり
- 【基本方針10】道路整備等による防災機能の向上

【戦略⑥】公共交通中心のまちづくりに向けた意識づくり

- 【基本方針11】多様な交通手段が共存するまちへの意識づくり
- 【基本方針12】産官学が連携した公共交通の利用促進

2. 施策リストと施策パッケージ（案）の整理

昨年度、検討した戦略目標（案）及び基本方針（案）に基づき、基本方針に関連する施策をリストアップし、各戦略目標ごとに、特に該当するものを「◎：主たる位置づけ」と「○：関連する位置づけ」に整理し、施策パッケージ（案）作成しました。

戦略目標（案）	基本方針（案）	基本方針に関連する施策													
		駅前広場の整理	駅への周辺自治体のバス乗り入れ検討	自転車駐車場の再整備	鉄道駅の自由通路新設	鉄道駅の橋上駅舎化	タクシープールの設置	タクシー乗り入れの調整	見直し	バスルート・ダイヤの実直し	利用者アンケートの実施	企業向けアンケートの実施	高齢者の運転免許自主返納への支援	高齢者のタクシー利用サポートの実施	レンタサイクル・シェアサイクルの導入検討
【戦略目標①】 鉄道駅周辺を拠点とした名古屋都市心への充実した交通体系づくり	■基本方針1：駅拠点の活力を創出する交通体系の整備	◎	○	◎	◎										
	■基本方針2：周辺市町村と連動した広域公共交通ネットワークの形成	○	◎				◎	◎	○						
【戦略目標②】 公共交通を中心とした環境にやさしい交通手段への転換	■基本方針3：公共交通の利用を促進するサービスの充実	○	○	○			○	○	○	◎	◎	○	○		
	■基本方針4：人々の移動を支える公共交通軸の確保		○				○	○	◎			○	○	○	
【戦略目標③】 多様な交通手段の充実による高齢者にやさしい移動空間と交通施策	■基本方針5：多様な交通手段に対応したやさしい公共空間の形成	○		◎	○	○	○	○		○	○			○	
	■基本方針6：自家用車に頼らず高齢者の外出を支える移動支援		○				○	○	○			◎	◎	◎	
【戦略目標④】 円滑な移動による暮らしやすい交通環境づくり	■基本方針7：交通ボトルネックの解消と交通分散による円滑化														
	■基本方針8：道路ネットワークの充実														
【戦略目標⑤】 安心・安全な暮らしができる生活環境の創出	■基本方針9：生活道路の安心・安全な交通環境づくり														
	■基本方針10：道路整備等による防災機能の向上														
【戦略目標⑥】 公共交通中心のまちづくりに向けた意識づくり	■基本方針11：多様な交通手段が共存するまちへの意識づくり														
	■基本方針12：産官学が連携した公共交通の利用促進														

基本方針に関連する施策

都市計画道路の整備	都市計画道路の見直し	県道・町道の整備	交差点の交通安全対策の実施検討	踏切対策の実施検討	生活道路における交通規制の導入	交通安全施設の設置	歩行者・自転車通行空間の設置検討及び整備	歩行者通行空間の確保	空き地を活用したポケットパークの整備	狭隘道路の拡幅に対する助成	ブロック塀等の撤去に対する助成	密集市街地における消防活動対策	自転車等の放置禁止区域の拡大検討	交通マナーを守る意識づくりと啓発活動	取り締まりの強化	ウォーキングなど各種イベントの実施	公共交通を利用した郊外学習の実施
-----------	------------	----------	-----------------	-----------	-----------------	-----------	----------------------	------------	--------------------	---------------	-----------------	-----------------	------------------	--------------------	----------	-------------------	------------------

○		○															
---	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○		○															
---	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○		○					○	○									
																○	

○	○	○	◎	◎													
◎	◎	◎	○	○						○							

○	○	○			◎	◎	◎	◎	○	○			○	○	○		
○	○	○							◎	◎	◎	◎					

					○	○							◎	◎	◎	○	○
																◎	◎

施策パッケージ（案）

施策パッケージA「名古屋都心へのアクセス性を向上する充実した都市基盤の強化」

- A-1：駅前広場等の整備
- A-2：自由通路の新設及び橋上駅舎化
- A-3：駅への周辺自治体のバス乗り入れ検討
- A-4：円滑なタクシー利用の推進

施策パッケージB「誰もが気軽に移動できる公共交通サービスの確保」

- B-1：バスルート・ダイヤの見直し
- B-2：意向調査によるニーズの把握
- B-3：自転車駐車場の再整備
- B-4：高齢者の運転免許自主返納と移動サポート支援

施策パッケージC「町民の移動と暮らしを支える安心・安全・快適な交通基盤の整備」

- C-1：都市計画道路等の早期整備と必要性を踏まえた計画見直し
- C-2：ボトルネックの交通円滑化対策
- C-3：生活道路の交通安全対策
- C-4：歩行者・自転車通行空間の整備
- C-5：防火対策の整備促進と助成制度

施策パッケージD「地域一体となって取り組む多様な交通手段への意識づくり」

- D-1：交通安全の意識醸成と取り締まり強化
- D-2：イベントや郊外学習による公共交通の利用機会提供

3. 施策パッケージ（案）の具体的内容

施策パッケージごとに、具体的に実施する施策内容を整理しました。

※「種類」は、ソフト（S）／ハード（H）の別を記載

施策パッケージA：名古屋都心へのアクセス性を向上する充実した交通基盤の強化

A-1：駅前広場の整備

蟹江町内だけでなく、周辺市町村から蟹江町へ公共交通を使ったアクセスや送迎など、名古屋都心へ向かう交通結節拠点としての機能を強化するため、JR 蟹江駅と近鉄蟹江駅において駅前広場を整備し、蟹江町中心の都市基盤を強化します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
H	駅前広場の整備	JR 蟹江駅（両側）	蟹江町 鉄道事業者
		近鉄蟹江駅	蟹江町 鉄道事業者

A-2：自由通路の新設及び橋上駅舎化

JR 蟹江駅の自由通路の新設及び橋上駅舎化を実施することにより、鉄道で南北に分断されている歩行者動線を改善し、駅及び駅周辺地域の円滑な移動を強化します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
H	鉄道駅の自由通路新設	JR 蟹江駅	蟹江町 鉄道事業者
H	鉄道駅の橋上駅舎化	JR 蟹江駅	蟹江町 鉄道事業者

A-3：駅への周辺自治体のバス乗り入れ検討

名古屋都心への交通結節点である町内の各駅について、周辺自治体と連携し、路線バスやコミュニティバスの乗り入れ検討を行うことで、多様な交通手段の提供を図ります。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	駅への周辺自治体のバス乗り入れ検討	町内3駅	蟹江町 周辺市町村

A-4：円滑なタクシー利用の推進

JR 蟹江駅の駅前広場の整備に合わせて、タクシープールを設置するとともに、タクシーの乗り入れについてタクシー事業者と調整を行い、円滑なタクシー利用を推進します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
H	タクシープールの設置	JR 蟹江駅（両側）	蟹江町
S	タクシー乗り入れの調整	JR 蟹江駅（両側）	蟹江町 タクシー事業者



施策パッケージB：誰もが気軽に移動できる公共交通サービスの確保

B-1：バスルート・ダイヤの見直し

蟹江町お散歩バスのバスルート・ダイヤの見直しにより、鉄道や周辺自治体のバスとの乗り継ぎの利便性を高めることで、公共交通を利用した通院や買い物、通勤・通学の需要を拡大します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	バスルート・ダイヤの見直し	町内3駅	蟹江町

B-2：意向調査によるニーズの把握

持続的な公共交通を維持するための施策検討として、現在の利用者・企業の潜在的なニーズを把握するためのアンケート調査を実施します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	利用者アンケートの実施	町内3駅	蟹江町
	企業向けアンケートの実施	町内3駅	蟹江町

B-3：自転車駐車場の再整備

駅前広場の整備に合わせて自転車駐車場の再整備、レンタサイクル・シェアサイクルの導入を検討することで、自家用車に頼らず気軽に公共交通を利用できる移動手段を確保します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	自転車駐車場の再整備	JR蟹江駅、近鉄富吉駅	蟹江町
	レンタサイクル・シェアサイクルの導入検討	町内3駅	蟹江町

B-4：高齢者の運転免許自主返納と移動サポート支援

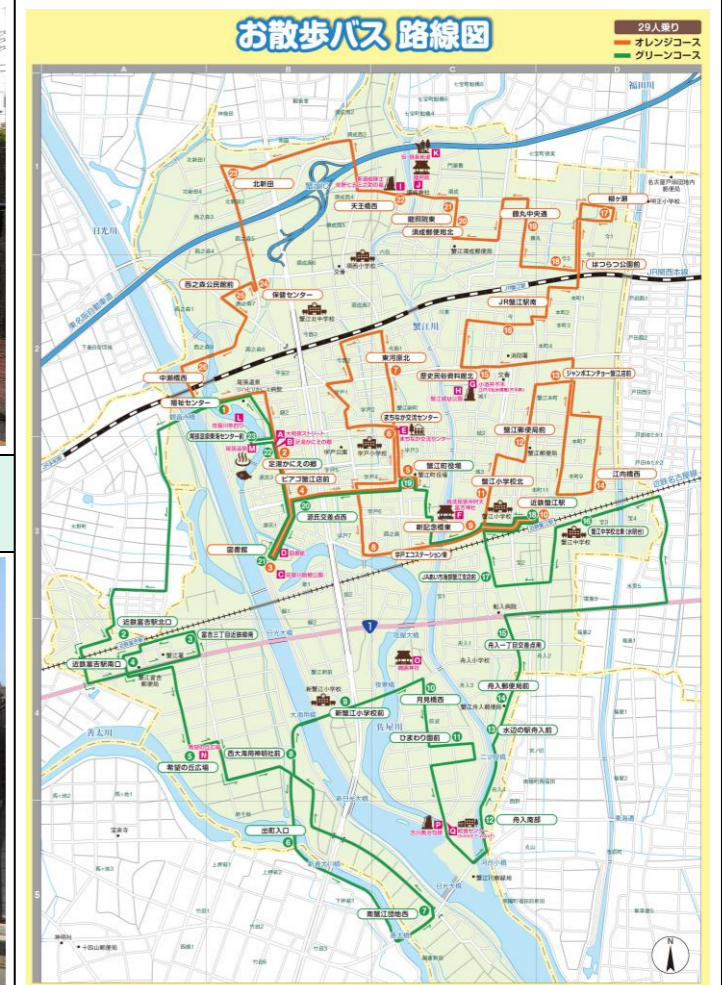
高齢者の運転免許自主返納に対する支援を促進するとともに、代替となる高齢者の移動手段を確保するため高齢者のタクシーサポートを実施します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	高齢者の運転免許自主返納への支援	町全域	警察 企業等
	高齢者のタクシー利用サポートの実施	町全域	企業

B-1：蟹江町お散歩バス



B-1：蟹江町お散歩バスルート



B-3：近鉄蟹江駅北自転車等駐車場

(参考：公益財団法人自転車駐車場整備センター)



B-3：鉄道駅でのレンタサイクルの事例

B-4：高齢者運転免許自主返納のリーフレットの事例

(参考：愛知県警察)

掲載省略

施策パッケージC：町民の移動と暮らしを支える安心・安全・快適な交通基盤の整備

C-1：都市計画道路等の早期整備と必要性を踏まえた計画見直し

町内の道路ネットワークを充足し町内の交通基盤を強化するため、未着手の主要な都市計画道路等の早期整備を推進し、交通渋滞箇所の緩和を図ります。また、現在の社会状況を踏まえて、都市計画道路の必要性を見直すことで、蟹江町に必要な交通ネットワークを検討します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
H	都市計画道路の整備	(都) 南駅前線	蟹江町
		(都) 七宝蟹江線	蟹江町
		(都) 国道1号西線	国土交通省
		(都) 日光大橋線	愛知県
	県道・町道の整備	今須成線	蟹江町
		日光川右岸の防災道路	愛知県
S	都市計画道路の見直し	町全域	愛知県 蟹江町

C-2：ボトルネックの交通円滑化対策

町内の円滑な移動と交差点・踏切の安全性を確保するため、愛知県道路交通渋滞対策推進協議会により指定されている主要渋滞箇所を中心に交通安全対策について実施を検討し、交通ネットワークのボトルネックとなっている箇所の円滑化を目指します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S・H	交差点の交通安全対策の実施検討	主要渋滞箇所	警察
			国土交通省
			愛知県
			蟹江町
S・H	踏切対策の実施検討	東郊線踏切	蟹江町 鉄道事業者
		蟹江第1号踏切	蟹江町 鉄道事業者
		佐古木第4号踏切	愛知県 鉄道事業者

C-1：(都) 南駅前線



C-1：(都) 七宝蟹江線



C-1：今須成線



C-1：防災道路(日光川右岸)



C-2：芝切交差点(主要渋滞箇所)



C-2：東郊線踏切



C-3：生活道路の交通安全対策

生活道路内における町民の安全を確保するため、狭隘道路が多い蟹江川沿いの既成市街地などの、必要に応じた交通規制や交通安全施設による交通安全対策を実施します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	生活道路における交通規制の導入	町全域	警察 蟹江町 地域
H	交通安全施設の設置	町全域	国土交通省 愛知県 蟹江町

C-4：歩行者・自転車通行空間の整備

駅拠点や駅周辺の地域における歩行者・自転車の回遊性と安全性を確保するため、歩行者・自転車通行空間の設置検討及び整備等を行うことで、交通弱者の安全性確保と交通結節拠点としての魅力を高めます。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
H	歩行者・自転車通行空間の設置検討及び整備	町内3駅周辺	蟹江町
	歩行者通行空間の確保	町全域	蟹江町

C-5：防火対策の整備促進と助成制度

狭隘道路の多い既成市街地などの防災性を確保するため、ポケットパークの整備、狭隘道路の拡幅やブロック塀等の撤去に対する助成及び密集市街地における消防活動対策を行います。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
H	空地を活用したポケットパークの整備	町全域	蟹江町
S	狭隘道路の拡幅に対する助成	町全域	蟹江町
S	ブロック塀等の撤去に対する助成	町全域	蟹江町
H	密集市街地における消防活動対策	既成市街地	蟹江町

C-3：ゾーン30の事例（参考：警視庁）



C-3：シケイン・クランクの事例

掲載省略

C-5：狭隘道路

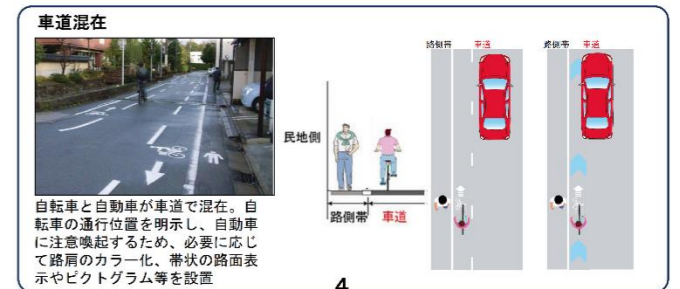
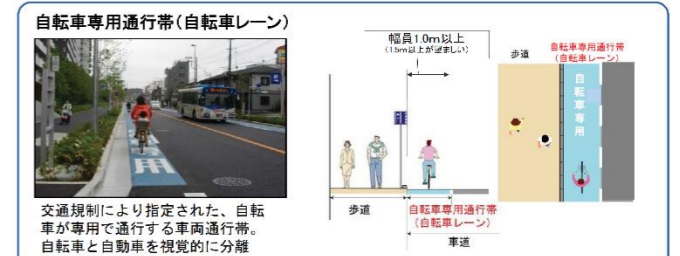
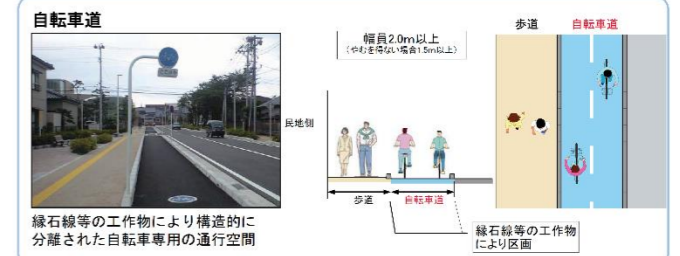


C-4：自転車通行空間の整備

（参考：国土交通省、安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン）

自転車通行空間の設計

■単路部の設計【整備例】



C-5：倒壊等の恐れがあるブロック塀



施策パッケージD：地域一体となって取り組む多様な交通手段への意識づくり

D-1：交通安全の意識醸成と取り締まり強化

町民の交通安全に対する意識醸成を行うため、交通マナーを守る意識づくりや啓発活動、取り締まりの強化、自転車等の放置禁止区域の拡大検討を行うことで、歩行者・自転車・自動車の各交通主体が意識的に交通安全を守る環境を醸成します。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	交通マナーを守る意識づくりと啓発活動	町全域	警察 蟹江町 地域
	取り締まりの強化	町全域	警察
	自転車等の放置禁止区域の拡大検討	町内3駅周辺 公共施設	蟹江町

D-2：イベントや郊外学習による公共交通の普及啓発

公共交通の利用促進を図るため、公共交通を利用したイベントや郊外学習を実施することで、将来にわたり利用する若年層や主婦層、会社員など多様な世代に公共交通の普及啓発を行います。

種類	実施事業	事業箇所	実施主体
S	ウォーキングなど各種イベントの実施	JR 蟹江駅 近鉄蟹江駅	鉄道事業者 企業等 蟹江町
	公共交通を利用した郊外学習の実施	町全域	蟹江町教育委員会 蟹江町

D-1：交通安全教室の事例	D-1：交通マナー啓発活動の事例
掲載省略	掲載省略
D-1：自転車等放置禁止区域（JR 蟹江駅周辺）	D-1：自転車等放置禁止区域（近鉄蟹江駅周辺）
	
D-2：公共交通を利用した郊外学習の事例	D-2：ウォーキングイベントの事例 (参考：近畿日本鉄道(株)、東海旅客鉄道(株))
掲載省略	

4. 評価指標（案）

各施策パッケージごとの評価指標（案）を下記のように整理し、戦略パッケージごとに、特に該当するものを「○：主たる評価項目」と「△：副次的な評価項目」として整理しました。

戦略目標	基本方針	瀬策パッケージ	評価指標（案）									
			町内各駅の合計利用者数	お散歩バス の利用者数	公共交通機関 の満足度 (町民アンケート)	運転免許 返納率	自転車や公共交通 機関を利用するよう 心がけている割合 (町民アンケート)	JR 蟹江駅への タクシーの 乗り入れ台数	都市計画 道路の 整備率	交通事故 件数	交通安全 施設の満足度 (町民アンケート)	交通安全の 運動や啓発 活動の満足度 (町民アンケート)
【戦略目標①】 鉄道駅周辺を拠点 とした名古屋都心 への充実した交通 体系づくり	【基本方針1】 駅拠点の活力を創出する交通体系の整備	【戦略パッケージA】 名古屋都心への アクセス性を向上 する充実した 都市基盤の強化	○	△	○		△	○				
	【基本方針2】 周辺市町村と連動した広域公共交通 ネットワークの形成											
【戦略目標②】 公共交通を中心と した環境に やさしい交通手段 への転換	【基本方針3】 公共交通の利用を促進するサービスの充実	【戦略パッケージB】 誰もが気軽に 移動できる 公共交通 サービスの確保										
	【基本方針4】 人々の移動を支える公共交通軸の確保											
【戦略目標③】 多様な交通手段の 充実による高齢者 にやさしい移動 空間と交通施策	【基本方針5】 多様な交通手段に対応したやさしい 公共空間の形成			○	○	○	○	○				
	【基本方針6】 自家用車に頼らず高齢者の外出を支える 移動支援											
【戦略目標④】 円滑な移動による 暮らしやすい交通 環境づくり	【基本方針7】 交通ボトルネックの解消と交通分散による 円滑化	【戦略パッケージC】 町民の移動と暮らし を支える安心・ 安全・快適な 交通基盤の整備								○	○	○
	【基本方針8】 道路ネットワークの充実											
【戦略目標⑤】 安心・安全な 暮らしができる 生活環境の創出	【基本方針9】 生活道路の安心・安全な交通環境づくり											
	【基本方針10】 道路整備等による防災機能の向上											
【戦略目標⑥】 公共交通中心の まちづくりに 向けた意識づくり	【基本方針11】 多様な交通手段が共存するまちへの意識づくり	【戦略パッケージD】 地域一体となって 取り組む多様な交通 手段への意識づくり		○								○
	【基本方針12】 産官学が連携した公共交通の利用促進											